



公益社団法人

茨城県理学療法士会

Ibaraki Physical Therapy Association

【重要なお知らせ：会員の皆様へ】第 42 回定時総会が 6 月 28 日（日）に開催されます。同封のご案内、資料をご確認いただき、出席、及び出席困難な場合は委任状の投函を必ずお願い致します。職場責任者におかれましては取りまとめの程宜しくお願い致します。

活動報告および開催案内

1. 地域自立支援センター事業（北茨城地域自立支援センター）平成 26 年度の活動報告

開設から約 2 年が経過し地域の住民の方、事業所の方のご理解、ご協力いただき、活動しています。市内の事業所、ボランティアとのネットワークが少しずつですが出来てきました。

1) 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業

北茨城市民病院を中心にご協力いただき、退院前の家屋調査に担当ケアマネジャーと同行して動作の確認、福祉用具選定、住宅改修などについて検討し、その結果を病院の理学療法士、作業療法士、看護師、医療ソーシャルワーカーと共有し退院支援を行いました。

＜実績＞延べ 6 件（事業に係る訪問・情報収集活動 21 件）

退院前訪問および退院後訪問 : 2 件

退院前訪問（ご本人は同行せず）およびカンファレンス参加 : 1 件

退院前訪問のみ : 2 件

退院前カンファレンスのみ参加 : 1 件

2) 共同利用型訪問リハビリテーション事業

ケアマネジャーや行政、住民の方々からご相談いただき、訪問や電話で対応しました。

【相談件数】延べ 83 件（平均 6.8 件/月）

＜相談元内訳＞ケアマネジャー 39 件、地域包括支援センター 13 件、在宅介護支援センター 2 件、住民 17 件、看護師 2 件、理学療法士 1 件、その他 9 件

＜相談後の活動＞訪問延べ件数 151 件（平均 12.6 件/月）

「ケアマネジャーとの同行訪問」66 件

「当センター単独の訪問」68 件

⇒初回訪問後、支援計画を立て定期的に訪問している。

(1 週間後、1～3 ヶ月後)

「相談のみ」7 件

【デイサービスへの支援】

2～3 回/月 1 回に 2 名程度評価を行い助言する。計 33 回訪問し、66 名の方について助言、指導を行いました。

【広報周知活動】シルバーリハビリ体操教室での講話、当センターの紹介、やすらぎの丘温泉病院地域リハ・ステーション研修会への参加、高萩協同病院茶話会への参加、同病院や榎日立製作所多賀総合病院への退院（所）前在宅訪問対象者紹介の働きかけ

3) 訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

訪問リハを行っている事業所の紹介や多職種でのかかわりについて助言をしました。

【相談件数】2 件

4) その他

【プロボノの活動について】

登録者は、理学療法士を中心に25名で、県南からの登録が多かったのですが、今年度新たに日立医療圏から9名に登録いただき、訪問への同行や相談受付など活動頻度も増えております。今後とも、ご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。

<実績>延べ86件、登録者のうち23名が参加

2. 研修会、理学療法士講習会の開催

1) 新人教育プログラム研修会（21回開催）

状況により掲載内容が変更となることありますが予めご了承下さい。(平成27年5月現在)						
	開催日	会場	講師(所属)	講義内容		
第6~8回新人教育プログラム研修会	5月31日	日立総合病院 A・B会議室	中川義嗣(水戸協同病院 リハビリテーション科)	9:00-10:00	C-3	内部障害の理学療法
			金子哲(水戸赤十字病院)	10:10-11:10	A-3	リスクマネジメント(安全管理と感染予防含む)
			佐藤弘行(日立総合病院)	11:20-12:20	D-4	理学療法士のための医療政策論
第9~11回新人教育プログラム研修会 (同日定期総会開催)	6月28日	県立医療大学 大講義室	橋本貴幸(土浦協同病院)	8:50-9:50	C-2	運動器疾患の理学療法
			直井洋明(土浦市役所)	10:30-11:30	C-5	地域リハビリテーション(生活環境支援を含む)
			福山勝彦(つくば国際大学)	12:20-13:20	E-2	ティーチングとコーチング
第12~16回新人教育プログラム研修会	8月30日	県立医療大学 大講義室	村田康成(石岡循環器脳神経外科病院)	10:00-11:00	D-1	社会の中の理学療法
			水上昌文(茨城県立医療大学)	11:10-12:10	C-1	神経系疾患の理学療法
			ジャン・チャンキョウ(アール医療福祉専門学校)	13:00-14:00	E-3	国際社会と理学療法
			田中直樹(筑波記念病院)	14:10-15:10	D-3	理学療法の研究方法論(EBPT含む)
			峯岸忍(筑波メディカルセンター病院)	15:20-16:20	B-1	一次救命処置と基本処置
第17~21回新人教育プログラム研修会	9月6日	茨城県保健衛生会館	鈴木康文(つくば国際大学)	9:50-10:50	B-4	症例報告・発表の仕方
			大曾根賢一(筑波メディカルセンター病院)	11:00-12:00	A-5	理学療法における関連法規(労働法含む)
			菅谷友美(鹿島病院)	12:50-13:50	A-2	協会組織と生涯学習システム
			永井智(つくば国際大学)	14:00-15:00	B-3	統計方法論
			浅川育世(茨城県立医療大学)	15:10-16:10	C-4	高齢者の理学療法

(敬称略)

2) 理学療法講習会（6回開催）

都合により講師、テーマ等変更することがございますので、予めご了承下さい。最新の広報の御確認をお願い致します。(平成27年5月現在)						
	開催日	定員	会場	講師(所属)	講義内容	
技術 筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技	6月21日	40名	茨城県立医療大学	神戸晃男(金沢医科大学病院)	9:00-10:30	筋力増強運動に関する基礎理論(講義)
				坂場英行(日本理学療法士協会)	10:40-12:10	筋力増強運動の基本的な手技・実技
				坂場英行(日本理学療法士協会)	13:00-14:30	運動可動筋に対する筋力増強運動の実際 実技
技術 関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」 -上下肢の関節系・筋系障害に起因する治療を中心に-	7月26日	40名	茨城西南医療センター病院	坂場英行(日本理学療法士協会)	14:40-16:10	安定作用筋に対する筋力増強運動の実際 実技
				坂場英行(日本理学療法士協会)	9:00-10:30	(講義)
				坂場英行(日本理学療法士協会)	10:40-12:10	実技(1)
理論 スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開	8月30日	80名	日立総合病院 A・B会議室	宮川俊平 (筑波大学大学院スポーツ医学専攻)	9:00-10:30	スポーツ外傷・障害のステージに応じたリハビリテーションの紹介とメディカルチェック
				竹村雅裕 (筑波大学大学院スポーツ医学専攻)	10:40-12:10	スポーツ障害・外傷(頸部・体幹)の理学療法
				田村耕一郎(広瀬病院)	13:00-14:30	スポーツ障害・外傷(上肢)の理学療法
理論 脊髄損傷の理学療法	9月予定	25名	茨城県立医療大学	鈴木康文(つくば国際大学)	14:40-16:10	スポーツ障害・外傷(下肢)の理学療法
				水上昌文(茨城県立医療大学)	9:30-11:00	脊髄損傷の理学療法(疫学・病態・合併症)
				水上昌文・古関一則 (茨城県立医療大学)	11:10-12:40	脊髄損傷の神経学的評価と予後予測
				戸塚 真由広(北海道中央労災病院せきせきセンター)	13:30-15:00	急性期の理学療法1
				戸塚 真由広(北海道中央労災病院せきせきセンター)	15:10-16:40	急性期の理学療法2
				水上昌文(茨城県立医療大学)	9:30-11:00	完全麻痺に対するアプローチ
				水上昌文・吉川 憲一 (茨城県立医療大学)	11:10-12:40	不全麻痺に対するアプローチ
理論 生活環境支援	12月20日	25名	茨城県保健衛生会館	藤本 恭子(奈良平成大学 ヒューマンケア学部)	13:30-15:00	排泄のリハビリテーション
				細崎 淳(国立障害者リハビリテーションセンター)	15:10-16:40	生活期に向けたアプローチ: シーティング
				齊藤 秀之(筑波記念病院)	8:50-9:20	地域包括ケアシステムと理学療法
				直井洋明(土浦市役所)	9:30-11:00	介護予防・地域ケア会議施策における理学療法士の役割とモデル
				宮田昌司(医療法人輝生会)	11:10-12:40	訪問リハビリテーションの理念と訪問看護師と協存する訪問理学療法の実践・提案
理論 発達が障がいをされた小児期の人々に対する理学療法の進め方	2016/1/24	40名	県南地区予定	小山樹(ジェネラス)	13:30-15:00	障害児支援を含む地域理学療法の理念と実践
				安倍浩之(ふらむはあとリハビリワット)	15:10-16:40	地域密着・地域住民の健康づくりに寄与する理学療法の理念と実践
				石川公久(筑波大学附属病院)	9:00-10:30	発達が障がいをされた小児期の人々の理学療法の流れ -急性期から在宅まで-
				中徹(群馬バース大学)	10:40-12:10	発達が障がいをされた人々に対する基本的な理学療法の評価と介入の枠組 -理学療法ガイドラインに基づく小児期よりの長いスパンでの展開-
大城昌平(聖隷クリストファー大学)	13:00-14:30	発達障害(狭義)を持つ子どもの理学療法の考え方				
大畑光司(京都大学大学院)	14:40-16:10	運動発達が障がいをされた小児期の人々に対する運動機能・歩行障害に対する理学療法の基本				

(敬称略)

3) その他

生涯学習部より

＜新人教育プログラム研修会の事前申込み及び受講費の支払いについて＞

- ・茨城県士会主催の新人教育プログラム研修会について、マイページを利用した事前申込みにより、受講費のカード引落とし、又は現金振込みのいずれかの決済方法で日本理学療法士協会が決済をします。
- ・茨城県士会非会員の決済も可能です。

＜注意事項＞

- ・受講費について、現金振込の場合、参加費に270円を加算して請求致します。
- ・事前申込期間は開催日の2ヵ月前～20日前となります。
- ・8月30日の新人教育プログラム研修会から実施致します。
- ・お早めの会員申込手続きをお願い致します。
- ・士会HP (<http://www.pt-ibaraki.jp/member/syugai/>) に詳細を掲載しています。

3. 高校生および高校教員向けの啓発活動

1) 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施

茨城県下の高等学校在校生が、病院等に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の実務を見学することにより、リハビリテーションサービス及びこれら関連職種の意義と理解を深めることを目的に実施しております。本年度も8月下旬に開催予定です。

4. 「理学療法の日」作文コンクール事業

対象：県内在住及び県内に通学している学生（学生の部）

県内に在住している大学生以上の方（一般の部）

応募期間：5月1日～6月7日（消印有効）1週間延長いたしました

表彰式：7月12日 茨城県理学療法士学会内にて

*多くの応募をお待ちしております。

会員の皆さんへ

日本理学療法士協会ホームページリニューアルに伴うURL変更について

平成27年4月20日（月）より本会HPリニューアル・サーバ移転に伴い、本会ホームページ、並びに包括的会員管理システム（マイページ）のURLが一部変更となりますのでご連絡させていただきます。お手数ですが、都道府県理学療法士会広報物（ホームページ、冊子、メールマガジン等）で本会ホームページ、マイページのURLを設定されている場合には、変更をお願いいたします。

【サーバ移行日（公開日）】平成27年4月20日（月）

【変更前URL（マイページ）】 <https://www.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKaiin.html>

【変更後URL（マイページ）】 <https://mypage.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKaiin.html>

【補足】変更となったURLに関しては、新規ページに自動的に遷移するように対応予定です。

＜お問い合わせ先＞

公益社団法人 日本理学療法士協会 事務局 小林、大川

Mail : toiawase-system@japanpt.or.jp Tel : 03-6804-1440

会員状況 H27年2月1日 ～4月30日現在

区分	2月	3月	4月
在会者	1760	1754	1854
新入会 手続中(請求中)	7	6	94
新入会 手続中(未納)	0	0	0
新入会 理事会承認待	0	0	17
新入会 理事会承認者	4	1	0
休会申請者	25	10	3
復会申請者	4	0	0
退会申請者	4	3	0
転出申請者	14	13	9
転入申請者	2	8	6
県内異動申請者	15	25	27
改姓申請者	2	8	2
休会経過退会	0	0	0
未納退会	0	0	0
連絡不能者	33	33	32

(名)

◆入会促進へのご協力をお願い

今年度新たに入職された方がおられます施設の会員の方は、是非とも日本理学療法士協会・茨城県理学療法士会の加入についてお声かけをお願いいたします。
入会手続きは日本理学療法士協会 HP をご案内ください。

◆異動・休会・復会・退会・その他会員情報の変更の際は速やかに手続きをお願いします

また、施設情報の変更の場合は施設代表者のみ変更が可能です。同様に届出が必要となりますのでよろしくお願い致します。

変更の手続きは日本理学療法士協会 HP 「マイページ」⇒「会員管理」にてお願いします。

◆年会費の納入をお忘れなく

今年度年会費の引き落とし予定日は、5015年5月27日です(楽天カード・口座振替)。
引き落とし手続きをされていない方は、振込用紙で6月15日までに納付をお願いします。

◆<注意！>楽天カード更新に伴うマイページ情報更新のお願い

楽天カードで年会費等の引き落としを行っている方で、マイページに登録されているカード有効期限が過ぎてしまい、年会費の引き落としができない状況があります。

楽天カードの有効期限切れに伴い、新しいカードがお手元に届いた方は、マイページのカード情報の更新をお忘れなく行ってください。

変更の手続きは日本理学療法士協会 HP 「マイページ」⇒「会員管理」にてお願いします。

◆協会指定カード(楽天カード)をお持ちでない会員へ

楽天カードを発行すると、年会費や協会主催研修会等の参加費納入に利用でき、引き落とし手数料はかかりません。現金振込による納入の場合は収納手数料(年会費の場合1件あたり486円、研修会等1件あたり270円)が別途かかります。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

申込み方法：日本理学療法士協会 HP 「マイページ」⇒「楽天カード申込」

◆日本理学療法士協会「年会費割引制度」導入について

現在会員の皆様には年会費として、日本理学療法士協会（以下、協会）に 11,000 円（会館建設積立金 1,000 円を含む）、茨城県士会（以下、士会）に 10,000 円を合算し、協会へ 21,000 円を一括納入して頂いております。

このたび、2015 年度より協会年会費を対象に「育児休業割引」と「シニア割引」が導入されることになりました。対象の方におかれましては是非ご活用いただければ幸いです。詳細は協会 HP にてご確認ください。

育児休業割引とは・・・育児休業期間中に割引申請を行った会員について次年度の協会年会費を割引する制度

通常金額 11,000 円→割引後 3,000 円

シニア割引とは・・・満 65 歳以上かつ会員歴 25 年以上の在会会員で割引申請を行った会員について、以降の協会年会費を割引する制度

通常金額 11,000 円→割引後 3,000 円

※申請手続きは協会 HP のマイページから行います。

※会費割引制度の適用は「協会年会費のみ」となります。士会年会費（10,000 円）には適用となりませんのであらかじめご了承ください。

学術誌・学会誌の公開について

会員への情報公開として、関連団体より届いている学術誌・学会誌および各都道府県士会会員誌が閲覧できますので、ご利用ください。

公開資料 : 学術誌・学会誌および各都道府県士会のインフォメーション

公開時間 : 火・木（祝日除く）14:30-16:30

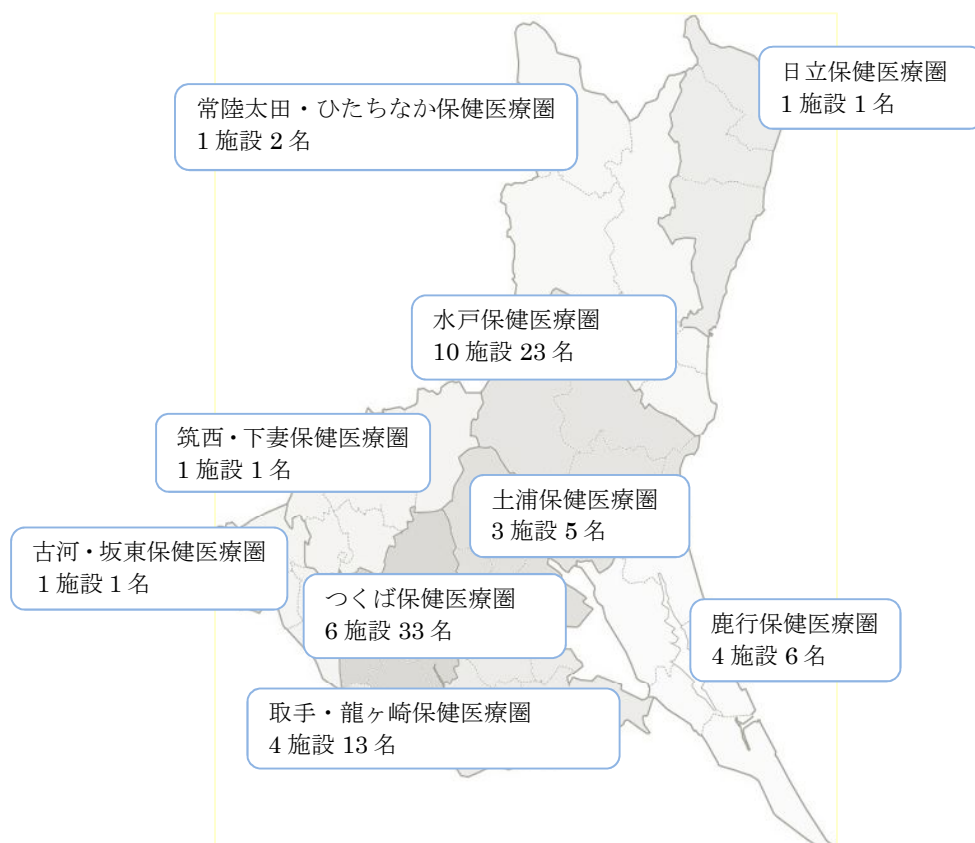
公開場所 : 本会事務所

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3 丁目 5 番 35 号 茨城県保健衛生会館内

茨城県臨床実習指導者研修会履修者の分布

2015 年 3 月末時点

※今年度の茨城県臨床実習指導者研修会は、2016 年 2 月 14 日（日）に開催予定です。詳細な研修案内は適宜お知らせいたします。



各種会議

1) 運営会議

(1) 理事会

平成 26 年度 臨時理事会 議事要旨

日時：平成 27 年 3 月 25 日（水）17:30～19:30

会場：茨城県理学療法士会事務所（茨城県保健衛生会館 1 階）

出席：（会長）齊藤秀之 （副会長）大曾根賢一、沼尻一哉、金子哲 （常任理事）大地寛
（理事）直井洋明、浅野信一、高橋晃弘、倉持修

（監事）黒澤保壽、橋本英之 （財務部長）川崎仁史

欠席：（理事）石塚保士

【議題】

1. 平成 27 年度事業計画（案）について（金子副会長）

≪公益目的事業≫

- ・スポーツ支援関連事業を事業化。
- ・茨城県理学療法士学会は 7 月に開催予定。新人教育プログラム研修会は年 21 回、理学療法士講習会は応用編のみ年 6 回実施予定。
- ・インフォメーションは、平成 26 年度までの偶数月発行を平成 27 年度より年 4 回の発行へ変更。

≪共益事業・管理部門≫

- ・委員会に「就業支援、事業・企業支援準備委員会（仮称）」、「倫理委員会」を新設。

2. 平成 27 年度予算（案）について（金子副会長）

平成 26 年度と比べ研修会開催数が減ったことで減収となっている。これに対し広報誌の発行回数を減らすことや、リハビリテーション専門職協会に事務所管理の一部を担ってもらうこと等で効率化・経費削減を図っていく。

3. 組織規程（新設）および職務分掌規程詳細（組織規程を補完するもの）について（大曾根副会長）
事業変更に伴い、職務分掌規程の変更を行うため、組織規程を新設した上で職務分掌規程を廃止し、組織規程とそれを補完するための職務分掌規程詳細を制定することとなった。職務分掌規程詳細は内部規程としての取り扱いをする。

4. 会費割引制度の導入（定款細則の改正を伴う）について（金子副会長）

協会でのシニア割引、育児休業割引の導入を受け、昨年末の業務執行理事会にて士会の対応について協議。平成 27 年度からの導入は見送りとなり、平成 28 年度からの制度導入については、来年度の第 1 回理事会までに事務局にて試算を行い検討する。

5. 平成 26 年度北茨城市在宅医療・介護連携拠点事業報告について（金子副会長）

- ・土台づくり事業では在宅医療介護連携推進協議会や在宅医療介護連携推進事業検討部会、ワーキンググループ会合を実施し、各種研修会や介護予防フェスティバルの開催を行った。
- ・仕組みづくり事業では、退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問モデル事業、共同利用型訪問リハビリテーションモデル事業において相談・依頼件数も一定の成果が出ており、利用者からも喜びの声が聞かれている。プロボノ活動に参加した理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は 25 名、延べ 79 回（月平均 7.2 回）であった。

以上

(2) 選挙管理委員会

平成 27 年 5 月 29 日

会員各位

公益社団法人茨城県理学療法士会
選挙管理委員会委員長 橋本 貴幸

委員 秋田 哲
委員 小手 彰太

（公印略）

平成 27・28 年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選について（告示）

拝啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 27・28 年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員の改選に関して、去る平成 27 年 4 月 10 日付けで選挙公示を行い、平成 27 年 5 月 10 日をもって立候補受付を締め切りました。規定に基づき届出を済まされた立候補者を下記のとおり告示します。

なお、立候補者の数は各役員とも定数以内でありますので、定款規則「Ⅷ、選挙に関する項」の 15 により、全員無投票当選となりますので選挙は執り行いません。

記

公益社団法人茨城県理学療法士会定款に則り、本会役員立候補届出を済ませた者を以下の通り告示する。

理事（定数 10～15 名 会長は新たに選ばれた理事の中から選出とする）

立候補者：14 名

齊藤秀之	（筑波記念病院）	川崎仁史	（志村大宮病院）
直井洋明	（土浦市役所）	赤津安恵美	（日立製作所多賀総合病院）
森田英隆	（いちほら病院）	浅川育世	（茨城県立医療大学）
金子 哲	（水戸赤十字病院）	神林 薫	（やすらぎの丘温泉病院）
沼尻一哉	（茨城西南医療センター病院）	鈴木和江	（公益社団法人茨城県理学療法士会 北茨城地域自立支援センター）
桜井哲也	（結城病院）	浅野信一	（つくばセントラル病院）
大曾根賢一	（筑波メディカルセンター病院）		
國谷伸一	（立川記念病院）		

推薦立候補者：1 名

菅谷友美（鹿島病院）

監事（定数 2 名 内 1 名を会員外より理事会推薦とする）

立候補者：1 名

黒澤保壽（石岡循環器科脳神経外科病院）

（敬称略）

以上

趣旨書

*編集の都合上、選挙管理委員会にて体裁を整えました。

理事 立候補者 齊藤秀之（さいとうひでゆき）

この度、5 期目の理事に立候補する決意をしました。国が定めた 2025 年を目途にした地域包括ケアシステムの構築に向けて、茨城県においても茨城型地域包括ケアシステムの構築が今後大きな課題となります。今後実施される地域医療計画の中で診療報酬や介護報酬に代表される公的保険下で理学療法も適正化されることが予測されます。医療行為として適正に評価を受けるには、理学療法のプロフェッションとして、利己的ではなく、利用者本位であること、厳しい倫理観と自律が必要不可欠であり、進歩する医療、あるいは変化する社会環境に適応するためのたゆまぬ努力が求められます。私は理学療法士となり 27 年となりました。また、茨城県理学療法士会には平成 9 年からお仲間に入っていた 18 年になります。一貫して、公的保険下で従事する理学療法士として籍を置いてきました。この経験からも、公的保険下の理学療法は原点回帰すべきと考えます。疾患別リハビリテーションという制度は制度として、インクルーシブ、活動・参加を含めた障害学を専門とし、立位や歩行、あるいは ADL としての移動、さらには疼痛と体力について PDCA サイクルを回し、責任の持てる理学療法に謙虚に積極果敢に取り組むべきと考えます。こうした考え方を、公益社団法人である茨城県理学療法士会理事として発信・実践する機会を与えてください。そして、公的保険下での理学療法、つまり共助に取り組むつつ、前述した地域包括ケアシステムにおける、自助・互助あるいは公助における理学療法士の活動が、今後は社会から求められることとなります。理学療法士の専門性や感性を、助言・指導あるいは誘導、調整という技能として、自らの所属先以外で発揮しなければなりません。そうした技能は一定の経験と研修により十分対応できると考えています。しかしながら、関係機関や組織と協調しながら、会員である理学療法士個人が秩序の中で活動しやすい、社会貢献に取り組みやすい環境を、組織として県や市町村と構築しなければ、社会的には無責任になりがちです。個人に依存するだけでは「持続的」という社会保障の原則が満たされないことが多いからです。したがって、組織である茨城県理学療法士会で環境を構築する必要があります。私の今までの経験から是非取り組ませてください。このことは、理学療法士は傍観者ではなく、その役割を担える存在として自己評価に留まらず、他者からの評価を得ることが最重要だと考えるからです。理学療法士のストロングポイントを確認し、

他職種と専門職としての適切な協調、連携ができなければ、理学療法士の存在は危機的状況になると危惧します。私の今までの経験を活かして、茨城県理学療法士会理事として、理学療法士の矜持を自らの行動で示す機会、関係団体の中で理学療法士の存在感、社会的価値の創造を得る機会を与えていただきたく、理事として働かせて頂ければ幸いです。何卒宜しくお願い致します。

理事 立候補者 直井洋明（なおひひろあき）

私はこれまで、理事・渉外部長として 4 期 8 年、茨城県理学療法士会の活動を行ってきました。県内の保健・医療・福祉に関する団体や茨城県をはじめ行政や諸団体からは、茨城県理学療法士会への様々な協力依頼などが年々増加していることを実感しています。地域包括ケアシステムの実現に向けて、理学療法士の期待される役割はますます大きくなると確信しています。若い世代へ仕事のバトンタッチを終えるまで、引き続き理事として活動したいと思います。どうぞよろしくお祈りします。

理事 立候補者 森田英隆（もりたひでたか）

この度、理事に立候補させて頂きました、いちほら病院の森田英隆と申します。
平成 23 年度より現在まで、会報編集部長として「インフォメーション」「年報ひたちの」「40 周年記念誌」の発行に携わり、今期は「FAX ニュース」を用いた情報の発信にも務めさせて頂きました。
本会の事業を広く県民の皆様へ発信し、公益活動を推進すると共に、会員の皆様へ有益な情報提供をすべく、尽力させて頂く所存です。
会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事 立候補者 金子哲（かねこととる）

私は現在副会長・事務局長として、公益社団法人認可後の事務局・事務所機能の強化と茨城県在宅医療・介護連携拠点事業の取りまとめ役を中心に務めて参りました。平成 27 年度・28 年度はこの経験を活かし、更に本会が公益社団法人として、県民の皆様から“信頼”と“期待”をされる職能団体として step up できるように活動していきたいと思っております。
よろしくお願ひ致します。

理事 立候補者 沼尻一哉（ぬまじりかずや）

この度、平成 27・28 年度役員改選にあたり理事に立候補いたします茨城西南医療センター病院の沼尻です。当会も公益社団法人の認可を受け 2 年が経過し、県内における保健・医療・福祉等の更なる発展と社会的信頼性を獲得できるよう士会活動を展開しております。その中でも、各市が今後取り組む地域支援事業、とりわけ地域ケア会議への理学療法士およびリハビリテーション専門職の活用、介護予防という新しい総合事業への理学療法士の活用等が重点課題となってきます。そのために、当会は、協会指導のもと介護予防と地域包括ケアに関する研修を開始したこと、PT、OT、ST 士会が 1 つにまとまって県内の地域包括ケアシステム推進に寄与するための法人を設置したこと、事務所に事務員を雇用し市町村の対応窓口を明確にしたこと、北茨城市で在宅医療・介護連携拠点事業者として活動してきたことなどが昨年度までの主な実績であります。これらを推し進めていくためには、会員一人一人のご理解と情熱が必要であり、何より会員が一丸となって目標を共通認識し、それに向けお互いに協力していけることが重要であると考えております。今後とも、会のより良い発展と理学療法の質的向上を目指し、力を注げればと思っておりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

理事 立候補者 桜井哲也（さくらいてつや）

社会構造の変化や地域住民のニーズの多様化により、理学療法士の役割は岐路に立っていると思われます。医療現場だけでなく、介護、介護予防、健康増進など、保健福祉分野での活躍が求められています。超高齢社会に向け、地域包括ケアシステムが構築されていく中で、チームアプローチ、多職種連携がキーワードであることは、言うまでもありませんが、理学療法士の役割はたいへん大きいものと考えます。

私は理学療法士として 30 年、医療現場で働いてきましたが、介護保険制度創設時に介護支援専門員の資格を取得し、平成 14 年から地域のケアマネジャー連絡協議会の会長を務めています。その中で、行政や関係各所との連携の重要性、難しさを肌で感じてきました。現在、地域ケア研究会を立ち上げ、医師や薬剤師をはじめ、介護分野の方々を集めて、顔の見える関係づくりも進めております。

これまでの経験を、茨城県理学療法士会の発展に少しでもお役に立てればとの思いから、理事に立候補させていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

理事 立候補者 大曾根賢一（おおそねけんいち）

このたび茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました大曾根賢一と申します。

我々理学療法士が、医療・保健・介護の分野で活躍するため、また地域における役割を担うために茨城県理学療法士会の活動は非常に重要と考えております。

そこで、これまでの経験を活かし茨城県理学療法士会のお役に立ちたく理事への立候補をいたしました。

ぜひ皆様と共に茨城県理学療法士会の発展のため活動して参りたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。

理事 立候補者 國谷伸一（くにやしんいち）

この度、本会の理事に立候補しました立川記念病院の國谷伸一と申します。私は、平成 19 年度からの 8 年間、皆様方のご力添えのもと、地域医療福祉局介護福祉部長、社会・職能局業務推進部長、政治参加検討特別委員会委員長を拝命しまして、主に介護

保険制度・介護予防に係る事業、ならびに連盟・老健協会共催事業に携わって参りました。また、士会活動の関連で茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会委員長、茨城県訪問リハビリテーション協議会理事等も歴任しまして、組織や業務の組み立て方などを学ばせて頂きました。

理学療法士数の増加、政治参加、地域での実直な活動等が、理学療法士の社会的認知度・地位の底上げに効果的であったことは言うまでもありません。今後においても良くも悪くも急速に変化する環境に対応できる能力が肝要です。日本理学療法士協会も苦言していますが、いわゆる「茹でガエル症候群」に陥らないように私自身も意識しています。そのためには、勤勉な理学療法士として医療機関や介護保険施設、教育機関、障害者施設、訪問看護事業所、デイサービス事業所等で素々と業務に向かい合っているだけでは困難で、専門職能・学術団体での活動が必須であると考えています。特に、活発な学術的活動は、理学療法士の quality を担保するための要です。私たち医療人の不勉強は対象者の患者さんに非常に大きな影響を及ぼしてしまいます。したがって、若年層に有利な研修会制度だけでは不十分であり、子育て世代、介護を担う世代まで様々なライフスタイルに合わせた学ぶ機会が大切で、すべての理学療法士が学習の活動から fade-out しない学習制度を構築していくことも重要であると思っております。

どのような組織も最初はベンチャーです。また、多くの組織は幾度となく過渡期を迎えて大きく飛躍するといわれています。10 年後、20 年後を見据えて、常にチャレンジして前進することのできる老舗の組織へと成熟していきたいと考えています。そして、「理学療法士になりたい」、「理学療法士になって良かった」、「やっぱり理学療法士はすごい！」と言って頂けるように努力したいと思っております。そのためには、私たちの先人たちが築き上げてきた理学療法士の status の保持、そして更なる status 向上が叶うよう、微力ながら尽力して参ります。皆様方のご支援・ご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

理事 立候補者 川崎仁史（かわさきひとし）

今回、理事に立候補させていただきます、志村大宮病院（茨城北西総合リハビリテーションセンター）の川崎と申します。私は、平成 15 年 3 月に養成校を卒業、理学療法士資格を取得し、現在臨床経験 13 年目となります。平成 20 年から現在の勤務先において理学療法部門の責任者を務めており、病院での臨床業務と管理業務を並行して行う傍ら、「茨城県中央・県北脳卒中地域連携バス研究会」の事務局メンバーとして、地域の専門多職種の方々とともに地域連携体制構築のために尽力してきました。茨城県理学療法士会（以下、士会）においては、厚生部および地域医療福祉推進部の部員を務めた経験がある他、士会代表として茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会の実行委員も経験させていただきました。今年 4 月からは、士会の財務部長を仰せつかり、現在慣れない業務に悪戦苦闘しているところです。

毎年 1 万人近い理学療法士が誕生している状況に加え、回復期リハビリテーション病棟の数が大きく伸びてきたことを主な背景として、医療費全体に占めるリハビリテーション料の割合が急激に伸びてきています。我々理学療法士の社会的地位の低下を防ぎ、県民の健康に寄与し続けていくためには、責任を持って日常の業務を遂行してだけでなく、士会活動を含めた地域レベルでの活動を通して理学療法士の価値をアピールしていくことが重要となります。このような意味を持つ士会活動を、今後も安定的に支えていくことができるよう、微力ではございますが協力させていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

理事 立候補者 赤津安恵美（あかつあけみ）

このたび茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました 赤津 安恵美 と申します。

私は 1986 年の資格取得以降、所属施設における業務と県北での地域リハビリテーションを主に活動してまいりました。

現在、市町村で推進されている地域包括ケアシステムにおいて、茨城県理学療法士会がいかに貢献していくか？大変興味を持っております。

茨城県理学療法士会の発展と地域の安心のために皆様と共に活動したく、理事への立候補をいたしました。

どうぞよろしくお願いいたします。

理事 立候補者 浅川育世（あさかわやすつく）

私は茨城県理学療法士会が法人格を得る前より本会理事として 10 年以上本会の業務に携わっておりました。4 代にわたる会長の前、事務局長および副会長として本会の業務をお手伝いさせていただきました。理学療法士となって 26 年目を迎えましたが、途中 5 年間は除き、本会に籍を置いております。社団法人・公益社団法人と法人格を得る節目で本会の業務に携わっておりますが、年々公益性のある事業が増え、県内の医療職の中でも重要な位置を占めてきていることを実感しております。特に 2025 年の地域包括ケアシステムの構築に向けてはリハビリテーション専門職種に課せられた役割は大きく、本会の若い会員の方々の力が必要とされます。現在、茨城県立医療大学において次の時代を担う理学療法士の養成に携わっております。2025 年まで残すところ 10 年間しかありません。そのような中で本会の理事として、また大学の教員として何ができるかを考えた場合、行政機関との連携、本会の学術的な支援、次世代を担う人材の育成等、お役に立つことができると思います。今後も微力ながら本会のさらなる発展に貢献・寄与することができればと考え立候補をいたしました。会員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

理事 立候補者 神林薫（かんばんやしかおる）

この度、茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました神林薫と申します。

茨城県に移住し県北で働くようになって 10 年が経過しました。今まで過疎・高齢化が進むこの地域を支える過疎医療に係わり、さらに近年の地域包括ケアシステムの流れにおいても今後の理学療法士の役割や期待が増大しているのを感じています。

茨城県北の地域リハビリテーションの事情は未だ発展途上にあり、地域が高齢化する中、多くの要望に対応出来るだけの受け皿や技術が乏しいのが実情です。このような過疎地域は現在、全国のあらゆる所に点在していると思われ、この地域における我々の活動は全国における一つの指標になるものと希望を持っています。今まで培ってきた地域を支える理学療法士のあり方を提言し、微力ながら皆様のお役に立ちたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

理事 立候補者 鈴木和江（すすきかずえ）

この度、私は茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました鈴木和江です。

平成 24 年から県士会で設立した北茨城地域自立支援センターに非常勤職員として勤務して参りました。会員の皆様のご理解、ご協力のおかげでこの約 2 年間活動させていただくことが出来ました。茨城県在宅医療・介護連携拠点事業では、住民の方々、医療・介護に関わる専門職の方々のより身近なリハビリテーション拠点として少しずつ関わることが出来てきたと思います。また、地域包括ケアの研修に関わらせていただいたことも職能団体としての視点を養うことが出来たと考えています。

このような活動を通して、理学療法士、リハビリテーション専門職の地域での活動への期待を感じており、そのニーズを具体化できるように努めて参りたいと思います。会員皆様のご支援を賜りたく宜しくお願い致します。

理事 立候補者 浅野信一（あさのしんいち）

私は 2 年間理事を担当してまいりました。また、卒前教育部長として 6 年間活動しています。

この数年間において理学療法士を取り巻く環境は大きく変動していると感じています。

物事に「変化」はつきものですが、良い方向に向けた変化であれば問題はありませぬし結果も良好なものとなるでしょう。ただ我々の周囲で起こってきたことは必ずしも良い状況とは言い切れないというのが率直な気持ちです。具体的な内容を一つ上げるならば、今回の介護報酬改訂における通所リハビリテーションの個別リハ加算の包括化です。病院所属の方は地域包括ケア病棟の内容を考慮して頂ければ良いかと思いません。包括化が前端的に悪いとは思いませんし相応の評価はされているとは思いますが、比較的長く理学療法士として働いてきた者にとっては危機を感じることであることをお伝えしておきたいと思えます。

しかし「変化」は「進化」を生むものであることも事実であり、いまわれわれはこの変化を理学療法士一丸となって良い方向に向ける必要があります。それにはまず専門職としての「意識」を強く持つことだと思います。公私ともに、人々のリハビリテーションを担う専門職であるという立場を意識し、振る舞い、必要な教養や技術そして人間性を磨く努力をすることだと思います。もちろん他にもなすべきことはたくさんありますが、基本はそこにあると思います。

偉そうな物言いになってしまいましたが、私もまだまだ半人前であり、もっとやらなければならないと感じている日々です。今回立候補した事も私にとって今できる事であり、やるべき事という思いからです。

士会活動を通して少しでも理学療法士の仲間へこの思いを発していただければと思います。

理事 立候補者 菅谷友美（すがやともみ）

代表推薦者 井上克也 他の推薦者 杉水流 健

この度は菅谷友美を茨城県理学療法士会理事に推薦致します。上記の者は、2011 年より茨城県理学療法士会生涯学習部に所属し、新人教育プログラム、基本編、応用編の開催運営の中心となって尽力し、2014 年より、それまでの経験を活かし、生涯学習部の会計の業務のご使命を頂き、茨城県理学療法士会生涯学習部の会計の不備がないよう、円滑に進められるよう努力をしておりました。

当院では、2011 年より回復期病棟主任となっており、現在 22 名の PT をとりまとめています。性格的にも優しくして真面目なためリハ科スタッフのみならず、多職種のスタッフとも良好な関係を築いています。

本人はどの面から見ても、優秀なスタッフだと言えると確信しております。

もし理事に選ばれば、より茨城県の理学療法士に貢献できると存じます。

以上に述べた理由から、菅谷友美さんを茨城県理学療法士会の理事として推薦致します。

監事 立候補者 黒澤保壽（くろさわやすじ）

引き続き、幹事に立候補させて頂くことになりました黒澤です。

公益法人として歩み始めました当法人の事業が茨城県理学療法士会会員のみならず県民に対して適切に執り行われているかにつきまして、法人の財産状況の監査（会計監査）と業務執行状況の監査（業務監査）をさせていただいてまいりました。

当法人の事業がルールに則っているかどうかを検証し指摘する業務を、会員個人としての目線と少し離れた監査役というポジションからの俯瞰の視点での意識を持ち、おこなってきました。

今後も、大役ではございますが、会員諸氏のご支援を頂きながら真摯に取り組んでいきたいと思っております。微力ながら少しでもお役に立てればと考え、ここに立候補させていただきます。

各種学会・研修会・イベント案内

※詳細は県土会 HP をご参照ください

茨城県理学療法士会主催講習会開催のお知らせ

日 時：平成 27 年 6 月 28 日(日) 13:30~15:00
会 場：茨城県立医療大学大講義室
テーマ：すべての人に「理学療法」が届く地域包括ケアを目指して
講 師：大田 仁史 氏（茨城県立県工プラザ）
受講費：2,000 円（茨城県理学療法士会会員 1,000 円）

介護予防キャラバン

日 時：平成 27 年 7 月 12 日（日） 11:00
~15:30
会 場：つくば国際大学 第1キャンパス 1階特別
ブース（茨城県土浦市真鍋6-20-1）
内 容：体力測定（ロコモ度テスト）

平成 27 年度市民公開講座

日 時：平成 27 年 7 月 12 日（日） 13:40
~14:40
会 場：つくば国際大学 第1キャンパス C101（茨
城県土浦市真鍋6-20-1）
参加費：無料（事前申し込み不要）
テーマ：「元気な高齢者のあふれる未来へ ~今から
はじめる介護予防~」
講 師：嶽本伸敏（ひたちの整形外科）

第 95 回日立地域リハビリ懇話会

日 時：2015 年 6 月 16 日（火）
18:00~19:00
会 場：(株)日立製作所日立総合病院
A棟5階 B会議室
(不明な場合は受付にてお尋ね下さい。)
テーマ：「介護とリハビリテーションの連携」(仮題)

第 24 回 株式会社日立製作所 リハビリテーション学会

日 時：2015 年 7 月 4 日（土）
13:00~17:00
会 場：(株)日立製作所ひたちなか総合病院
2階講堂 〒312-0057 茨城県ひたち
なか市石川町 20-1
テーマ：地域包括ケアシステム・介護予防における
リハビリテーション専門職種の役割
~地域ケア会議・生活支援・介護予防の実
際~

第 30 回県南医療福祉交流会

日 時：平成 27 年 6 月 27 日（土）
午後 1 時 30 分~4 時 30 分
会 場：国立病院機構 霞ヶ浦医療センター講堂
(200 人規模)
テーマ：「誰もが安心して住み慣れたまちで暮らすた
めに」

地域リハビリテーション従事者研修会

日 時：平成 27 年 8 月 9 日（日）
13:00（12:30 受付開始）~17:10
会 場：水戸メディカルカレッジ 講堂
茨城県水戸市東原 3 丁目 2-5
テーマ：変形性股関節症の診方と運動療法について

求人広告

理学療法士募集！！

当院は、この6月、つくばみらい市に、訪問診療・訪問看護のクリニックをオープンしました。9月には、有床クリニック・有料老人ホーム・デイケアのできるリハビリ施設も完備します。ついては、オープンに伴い、デイケアで働く理学療法士を募集します。当院のデイケアは、医師や看護師も配置予定であり、重症患者様の機能訓練も可能となります。そのため、これまで培った経験を十分に活かせると思います。ぜひ、私たちと一緒に、都会以上の良質な医療を地域に届けましょう！

採用条件：理学療法士 若干名（正社員・パート共に募集）

勤務時間：8:30～18:00（週休2日 要相談）

給与：180,000～250,000円

保険：社会・雇用保険あり

手当：資格手当、役職手当、職能手当、通勤手当あり

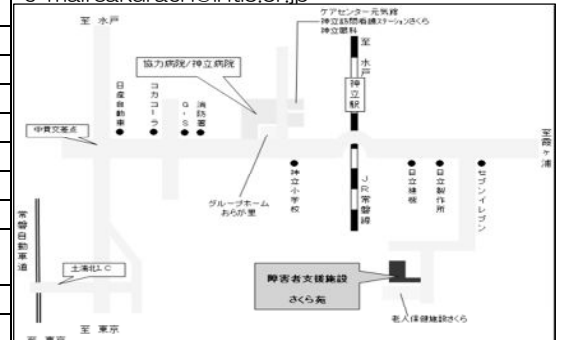
連絡先：MED AGRI CLINIC 茨城県つくばみらい市高岡 112-11
Tel：0297-44-9807 担当：日馬

理学療法士募集

社会福祉法人青洲会 障害者支援施設さくら苑



就業場所	茨城県土浦市神立町 443-4		応募方法
施設概要	身体に障害のある、10～70代の方が利用している施設です。 【開設】平成12年4月 【サービス種別】 <ul style="list-style-type: none"> 生活介護 定員60名（入所者52名 通所8名） 施設入所支援 定員52名 短期入所 定員4名 		履歴書・資格証明書を郵送またはご持参下さい。 後日こちらから面接日時をご連絡します。 応募前の施設見学も歓迎いたします。お気軽にご連絡下さい。（電話受付：月～金 9:00～18:00）
職務内容	施設利用者に対するリハビリ業務全般		【応募・お問い合わせ先】 〒300-0013 茨城県土浦市神立町 443-4 社会福祉法人青洲会 障害者支援施設さくら苑 事務課 藤原 電話 029-832-3550/FAX029-832-3763 e-mail:sakuraen@intio.or.jp
雇用形態	正職員		
募集人数	2名		
募集対象	理学療法士としての実務経験概ね3年以上		
給与	基本給	201,860円～260,960円	
	資格手当	35,000円	
	住宅手当	10,000円～20,000円	
	家族手当	5,000円～18,000円	
	通勤手当	上限25,000円	
賞与	年2回 3.6ヶ月（前年度実績）		
昇給	年1回 人事考課による		
勤務時間	9:00～18:00 休憩60分		
公休数	年間111日 月9～11日（シフトによる）		
社会保険	労災・雇用・健康保険・厚生年金		
退職金	有（福祉医療機構）		



賛助会員広告

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD(XX)A4Q(TB)1201

テクノブレイス株式会社
T E C H N O B R A C E



☆取扱品目☆

- 整形外科治療用装具
- 整形靴・特殊靴
- リハビリテーション装具
- 義手・義足



〒347-0036 埼玉県加須市久下1696-1
TEL 0480(66)1033 FAX 0480(65)0070
E-mail info@technobrace.com

<http://www.technobrace.com> 弊社へのアクセス情報や製品紹介をしております。ぜひご覧ください！

移動入浴車のリーディングカンパニー
福祉車両・入浴福祉のパイオニアとして



移動入浴車OB-3F4D(B)

1972年に世界で初めて移動入浴車を製造販売。訪問入浴介護は、介護保険制度における在宅サービスの一つとして全国的に普及を果しました。

デベロは、さらなる挑戦として、広い分野から技術・情報を取り入れた製品づくりを目指しております。

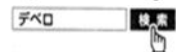


自宅ベッドの横で入浴を可能にしました

デベロ
(株)

本社 ☎310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2
☎029-247-2211 市 ☎029-247-2214
大阪支店 ☎540-0004 大阪市中央区玉造2-3-17 (アルマ・ビル301)
☎06-6945-1722 市 ☎06-6945-1720

ホームページ <http://www.develo-group.co.jp>



介護用品・福祉機器 販売・レンタル
有限会社 ヨシフク

茨城県水戸市酒門町 1437-3
TEL 029-248-5307 FAX 029-248-0086

*介護保険指定福祉用具貸与事業所
*住宅リフォームも併せてお気軽にご相談下さい

元気で長生きを応援します。お気軽にお電話ください

株式会社 ロングライフ

福祉用具販売・レンタル・住宅改修・補聴器

営業時間 AM 9:00 ~ PM 5:00 (日曜日・祝日定休)



本社

介護保険指定事業所番号 0870101490

〒311-4164

茨城県水戸市谷津町細田 1-8

☎029-257-2345

土浦店

介護保険指定事業所番号 0870300472

〒300-0872

茨城県土浦市沖新田 40-5

☎029-841-2422

那珂店

介護保険指定事業所番号 0873300131

〒311-0105

茨城県那珂市菅谷 5487-4

☎029-295-7843

結城店

介護保険指定事業所番号 0870700259

〒307-0015

茨城県結城市鹿窪向原 1305-20

☎0296-34-1033



快適介護のお手伝い

◎福祉用具レンタル・販売 ◎住宅改修 ◎ストーマ装具
明るく清潔なショールームでゆっくりとご相談ください

本社ショールーム

〒315-0033 石岡市東光台4-9-3

TEL (0299)28-1829

FAX (0299)26-8001

●営業時間 / AM9:00~PM5:00

●定休日 / 土曜日・日曜日・祝日

介護ショップ ひまわり

〒309-1705 笠間市東平2-1470-677

TEL (0296)78-0128

FAX (0296)77-0477

●営業時間 / AM9:00~PM5:00

●定休日 / 日曜日・祝日

介護保険指定事業所番号 第0870500022

株式会社 茨城福祉サービス



自立支援型デイサービスセンター

楽フィット

【名称】 デイサービスセンター楽フィット筑西 【住所】 茨城県筑西市蕨 317-1
【TEL】 0296-25-2770 【営業】 月～金曜 【定員】 20名 【開設】 H24.12



パワーリハビリテーション
と個別機能訓練で機能訓練
に特化した元気になるため
のデイサービスです！



高齢者施設のイメージを払拭する、明るいトレーニングルームと、
ゆったりと寛ぐための空間が明確に分かれており、運動後はカフェ
にいるような気分でお仲間と楽しくお話しをしながら過ごせます。

理学療法士を募集しています！

※詳細はお気軽にお問い合わせ下さい。



株式会社セキショウライフサポート TEL0296-25-3220

コルセット・義肢・義足・補装具・車椅子・松葉杖 製作

有限会社 宮田製作所

〒185-0023 東京都国分寺市西元町 3 - 15 - 4

TEL.042(321)0684番 FAX.042(321)0692番



株式会社幸和義肢研究所

茨城県つくば市大白碓 341-1
TEL 029(875)7627 FAX 029(875)7628
<http://www.kowagishi.com>
info@kowagishi.com

Technology & Heartful
技術に、心をこめて。





人と職場のベストリレーション

株式会社 **三陽**

水戸(029)243-1281

福島本社(0245)34-3155

いわき (0246)27-7631

郡山 (0249)59-3662

会津 (0242)24-5211

取扱品目 医療機器・臨床検査機器・ME機器・分析機器

〈関連会社〉 ホルター心電図解析センター
水戸カルディオセンター株式会社

TEL029(241)1155

医療法人社団青潤会 青柳病院

内科・外科・消化器科・循環器科・整形外科・等



〒310-0817 茨城県水戸市柳町2-10-11

TEL 029-231-2341

FAX 029-231-2350

URL www.aoyagi-hsp.com/



TOUA-PO

株式会社 **東亜義肢**

〒311-0062 埼玉県さいたま市西区土屋515 TEL 048(622)6200 FAX 048(622)6662

HP <http://www.toua-po.com/>

e-mail info@toua-po.com

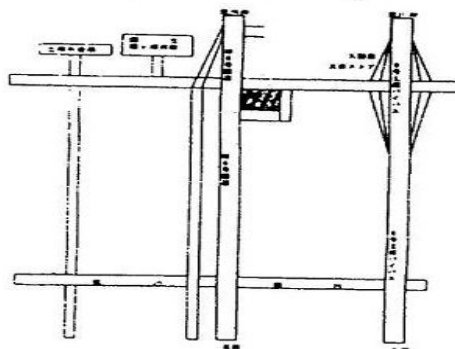
医療機器. 病棟備品. 福祉・介護用品

有限会社 ^{メイ セイ} 明星 **メディカルサプライ**

〒300-0812 土浦市下高津3-4-8

TEL (0298) **26-1371**

FAX (0298) **26-1372**



各種お問い合わせ

茨城県理学療法士会事務所（茨城県保健衛生会館内）

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号 TEL：029-353-8474

FAX：029-353-8475 E-mail：toiawase@pt-ibaraki.jp

編集後記

本号では活動報告と共に、今年度の新人教育プログラムや理学療法講習会などの予定も掲載しております。インフォメーションで掲載しきれない事業の報告は同封の第42回定時総会資料にてご確認ください。それらすべての活動は会員の皆様の参加により成り立っており、定時総会は本会の活動をご承認いただく重要な場です。是非ご参加のうえ、ご意見をいただけますと幸いです。

平成27年度は本会の役員改選があります。掲載された趣意書をご一読ください。今後とも本会の活動にご協力の程宜しくお願い致します。

（会報編集部員）

会員数：1854名

発行日：平成27年5月30日

発行人：公益社団法人 茨城県理学療法士会

代表者：齊藤秀之

編集者：森田英隆

事務局：〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号

茨城県理学療法士会事務所（茨城県保健衛生会館内）

TEL 029-353-8474

FAX 029-353-8475

E-mail toiawase@pt-ibaraki.jp